


# IIAS NEWSLETTER

International Institute for Advanced Studies

February 2006

# 46

 財団法人  
国際高等研究所

<http://www.ias.or.jp>

index

報 告

研究活動報告(2005年11月1日～2006年1月31日)

高等研ウェブサイトのリニューアル

予 定

2005年度第3回企画委員会開催

報 告

志水隆一先生にフェローを委嘱

山田篤先生に招へい研究者を委嘱

褒章関連

2005年文化勲章受章 沢田敏男先生

訃 報

波多野誼余夫特別委員のご逝去

予 定

学術出版～発行の予定～

参加者募集

高等研公開講演会の開催予定

ご 案 内 ●2006年度高等研業務日

IIASカレンダー ●研究活動(2006年2月～3月)／●理事会・評議員会／●公開講演会

報 告 ●謝恩餅つき会

お 知 ら せ ●高等研周辺の住環境の充実

報 告

## 研究活動報告(2005年11月1日～2006年1月31日)

研究プロジェクト	開催日	研究代表者	参加者数
産学連携の知的財産法モデル「技術移転と産学連携フォーラム」	11月4日(金)	北川善太郎	35
21世紀の宇宙開発・宇宙環境利用の問題～人文社会科学からのアプローチ～	11月5日(土)	木下 富雄	11
リスク問題に対する心理学的アプローチ～「安全と安心」再考～*	11月8日(火)	木下 富雄	4
コア・エグゼクティブと幹部公務員制度の研究	11月10日(木)～11日(金)	村松 岐夫	6
リスク問題に対する心理学的アプローチ～「安全と安心」再考～*	11月15日(火)	木下 富雄	4
高度計測技術の発展と埋没 研究打合せ	11月18日(金)	本河 光博	2
共同研究の法モデル・フンボルト財団共催事業 合同打合せ	11月18日(金)	北川善太郎	5
ミトコンドリア再考～生物界における共生と支配～	11月19日(土)	岡田 益吉・小林 悟	6
リスク問題に対する心理学的アプローチ～「安全と安心」再考～*	11月22日(火)	木下 富雄	4

\*フェロー研究会

研究プロジェクト	開催日	研究代表者	参加者数
リスク問題に対する心理学的アプローチ～「安全と安心」再考～*	11月29日(火)	木下 富雄	4
量子情報の数理	12月1日(木)～2日(金)	大矢 雅則	22
産学連携の知的財産法モデル「技術移転と産学連携フォーラム」	12月2日(金)	北川善太郎	24
女性研究者と科学の未来	12月2日(金)～3日(土)	伊藤 厚子	15
隙間～自然・人間・社会の現象学～	12月3日(土)	鳥海 光弘	3
リスク問題に対する心理学的アプローチ～「安全と安心」再考～*	12月6日(火)	木下 富雄	4
学術研究機関における学術情報システムのモデル構築	12月8日(木)	北川善太郎	10
スキルの科学	12月10日(土)	岩田 一明	15
関西ソーシャル・サイコロジスト(KSP)*	12月10日(土)	木下 富雄	40
多元的世界観の共存とその条件～閉ざされた世界から開かれた世界へ～	12月16日(金)	石川 文康	9
分化全能性～普遍性と特異性～	12月17日(土)	原田 宏	9
学習の生物学	12月27日(火)～28日(水)	星 元紀	8
電子系の新しい機能	1月7日(土)	新庄 輝也	45
ダイナミクスからみた生命的システムの進化と意義	1月10日(火)～11日(水)	津田 一郎	18
学術研究機関における学術情報システムのモデル構築	1月20日(金)	北川善太郎	11
産学連携の知的財産法モデル	1月20日(金)	北川善太郎	5
スキルの科学 幹事会	1月28日(土)	岩田 一明	6

\*フェロー研究会

## 報告

### 高等研ウェブサイトのリニューアル

2005年11月19日(土)に高等研のウェブサイトリニューアル暫定版を公開しました。

リニューアルの方法や記事については課題研究「学術研究機関における学術情報システムのモデル構築」研究代表者北川善太郎副所長を中心に検討していただきました。今後、漸次更新していきますので折に触れてチェックしてみてください。  
(高等研HPアドレス;<http://www.iias.or.jp/>)



## 予定

### 2005年度第3回企画委員会開催

2005年度第3回企画委員会を、2006年2月17日(金)～18日(土)に開催します。委員会では、主に2006年度の研究プロジェクトについて意見交換が行われます。

## 報告

### 志水隆一先生にフェローを委嘱

志水隆一大阪工業大学情報科学部教授・大阪大学名誉教授に高等研フェローを委嘱しました。志水フェローの専門は応用物理学、委嘱の期間は2006年1月7日から1年間。

志水フェローは、過年度実施した特別研究プロジェクト「物質科学とシステムデザイン」及び現在実施中の特別研究プロジェクト「電子系の新しい機能」に参加されています。



## 報告

### 山田篤先生に招へい研究者を委嘱

山田篤財団法人京都高度技術研究所情報メディア研究室長に招へい研究者(IIAS Researcher)を委嘱しました。委嘱期間は2005年12月1日から1年間。

山田招へい研究者は、高等研の特別研究プロジェクト「産学連携の知的財産法モデル」(科学研究費補助金基盤研究(B)事業)に研究分担者として参加されており、また高等研の学術情報、特にウェブサイトのリニューアルのためのご協力を賜っています。



褒章関連

## 2005年文化勲章受章 沢田敏男先生



沢田敏男顧問(前所長・元京都大学総長)が文化勲章を受章されました。沢田顧問は1996年10月1日から2001年3月31日まで所長として高等研及び学術研究の発展のためにご尽力いただきました。心よりご祝辞を申し上げます。

訃報

## 波多野誼余夫特別委員のご逝去



波多野誼余夫特別委員(放送大学教授)が、去る1月13日に急逝されました。享年70歳。波多野特別委員は、2002年から実施しました研究プロジェクト「思考の脳内メカニズムに関する総合的検討」の研究代表者として研究成果報告書の取りまとめにご尽力を賜っているところでした。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

参加者募集

## 高等研公開講演会の開催予定 (高等研ホームページをご参照ください)

タイトル：江戸時代における脳と神経の発見～ヒトは胸で感じるのか、頭で感じるのか～

講師：吉田 忠 高等研フェロー・東北大学名誉教授(専門:科学史)

日時：2006年3月4日(土) 14:00～16:00

場所：高等研レクチャーホール

対象：高校生以上の方《聴講無料》

講演趣旨：

現在のわれわれにとって、脳と神経の役割は当たり前のことですが、伝統的には、胸(心臓)が知覚や感情の中枢と考えられていました。現在でも「胸に手をあてて」反省や宣誓したり、「腹をわって」話をしたりしています。西洋では古代から脳中心が主流ですが、シェイクスピアは『ヴェニスの商人』で「浮いた情けは何処許(どこもと)で育つ?心の臓でか、頭脳(つもり)の中でか?」と歌わせています。杉田玄白が『解体新書』翻訳の過程で「神経」という訳語を作ったように、蘭学を通じて脳と神経の機能が受容されるようになりました。今回はこの受容の過程をたどりたいと思います。

なお、本事業は京都銀行のご協賛をいただき、また3月27日鉄道新線「ゆめはんな」開業に伴う連携事業として実施されます。2006年度公開講演会等の開催予定として、5月13日(土)高等研「雅松庵」茶会、5月27日(土)公開講演会「燃料電池が開く社会と産業～研究最前線と地球の未来～」、10月28日(土)秋の文化講演会「西夏語にまつわること」、2月24日(土)公開公演会(タイトル未定)を予定しております。詳細が決まり次第、順次お知らせいたします。

予定

## 学術出版～発行の予定～

### ●高等研報告書

No.0501『東西の恋愛文芸』(青木生子他 著) 3月発行予定

No.0502『種属維持と個体維持のあつれぎと提携』(岡田益吉 著) 3月発行予定

### ●高等研選書

No.21 『岩倉具視における「国家」と「家庭」～米欧巡回中携帯の「メモ帳」とその後の家族の歴史～』(岩倉具忠 著) 5月発行予定

ご案内

## 2006年度高等研業務日

2006年度の高等研業務日が決まりました。高等研は研究者の方々が集まりやすい土曜日を業務日とし、替えて月曜日を休業日としているため、土日週休2日制の休日日数と合わせて休業日を調整しています。研究会の開催などに当たりましてご理解くださいますようお願いいたします。

ホームページでも広報しておりますが、ご利用いただきやすいように名刺判のカレンダーをご用意いたしました。ご希望の方は高等研来所時に事務局員までお声をおかけください。

## ●研究活動(2006年2月1日～3月31日)

開催日	研究プロジェクト	研究代表者
2月4日(土)	分化全能性～普遍性と特異性～	原田 宏
2月10日(金)	電子系の新しい機能 幹事会	新庄 輝也
2月17日(金)～18日(土)	第3回企画委員会	金森順次郎
2月18日(土)	開発途上国と日本人長期政策アドバイザー	橋本日出男
2月24日(金)～25日(土)	量子情報の数理	大矢 雅則
2月25日(土)	芸術と社会～芸術表現における伝統と革新の問題～	佐々木正子
3月3日(金)～4日(土)	電子系の新しい機能	新庄 輝也
3月4日(土)	スキルの科学 幹事会	岩田 一明
3月7日(火)～11日(土)	第8回コンピューテーショナル・マテリアル・デザインワークショップ	赤井 久純
3月10日(金)～11日(土)	高度計測技術の発展と埋没	本河 光博
3月10日(金)～11日(土)	次世代量子シュミレータ・量子デザインの手法と開発研究	赤井 久純
3月11日(土)	スキルの科学	岩田 一明
3月11日(土)～12日(日)	センサー論	鷲田 清一
3月14日(火)～15日(水)	多元的世界観の共存とその条件～閉ざされた世界から開かれた世界へ～	石川 文康
3月17日(金)～18日(土)	女性研究者と科学の未来	伊藤 厚子
3月20日(月)～21日(火)	The Identity of German and Japanese Civil Laws in Comparative Perspectives	北川善太郎
3月24日(金)～25日(土)	芸術と社会～芸術表現における伝統と革新の問題～	佐々木正子
3月30日(木)～31日(金)	進化と文法	藤村 靖

## ●理事会・評議員会

開催日	事項	内容
3月17日(金)	第57回理事会・第51回評議員会	2006年度事業計画・収支予算等

## ●公開講演会

開催日	講演テーマ	講師
3月4日(土)	江戸時代における脳と神経の発見～ヒトは胸で感じるのか、頭で感じるのか～	吉田 忠

## 報 告

### 謝恩餅つき会

日頃から高等研事業にご支援・お手伝いいただいている近隣のボランティアの方々や研究機関の方々をお招きして、12月28日コミュニティホールにおいて、平素の感謝の気持ちを込めて恒例の餅つき会を開催しました。年末の多忙な時期にもかかわらず、50名近くの方々にご参加いただき、金森所長の乾杯の発声のあと、つきたてのお餅を味わいながら、にぎやかに歓談し、共に楽しい一時を過ごしました。



## お知らせ

### 高等研周辺の住環境の充実

高等研周辺環境がここ数年大きく様変わりしています。近隣には、国立国会図書館関西館(2002年)、私の仕事館(2003年)が開設され、これに合わせるように周辺には4つのレストランとコンビニから成る食彩プラザ(2002年)、ホームセンター・コーナン精華台店(2003年)が出店。昨年11月には、大型スーパー・64の専門店・家電量販店・フィットネス・医療施設などを含んだ複合商業施設ユータウンが出現しました。さらに今年は、総ベッド数170床の学研都市病院が4月にオープン予定です。

高等研開設(1993年)の頃は、まさに広い土地空間に孤立する研究所の様相を呈し、滞在されたフェローの先生方には生活上ご不便をおかけしてきましたが、やっと周辺商業施設をはじめとする住環境が整備されてきました。

このように研究環境はもちろん生活上の利便性も高まってきましたので、より多くの研究者の方々が中長期間高等研に滞在し、研究交流の場としてご活用くださることを期待しています。



編集・発行者

財団法人 国際高等研究所

〒619-0225 京都府相楽郡木津町木津川台9丁目3番地  
 TEL: 0774-73-4001 FAX: 0774-73-4005  
 E-mail: editor@iias.or.jp  
 http://www.iias.or.jp